

# 第一回 下水道事業運営審議会

令和5年5月25日 13:30～  
大津町役場 302AB会議室

# 下水道事業運営審議会の役割

○下水道事業会計は、基本的には独立採算を目指すべきところだが、**経常費用を自前で賄っておらず一般会計からの補助に依存する部分が多いという課題**がある。

○国は、補助金交付要綱の改正により、令和2年度以降、**経営改善の向上に向けたロードマップ**を策定することを交付要件とした。

○このような背景から、**大津町下水道運営審議会**において、**今後の使用料体系の見直しを審議し、町長へ答申書を提出する**ものです。

## 今後のスケジュールなど（内容はあくまでも一つの例示です）

### 【令和5年度】

- ・ 5月 第1回審議会➡下水道事業の概要（現場視察含む）、下水道事業経営の考え方、経営状況説明
- ・ 6月 第2回審議会➡経営改善を計る指標、他市町の状況説明
- ・ 7月～9月 3回にわたり料金体系のあり方を審議、9月に「答申書」をまとめる。
- ・ 10月 パブリックコメント
- ・ 12月 定例会において、下水道使用料の改定議案提出
- ・ 2月 大津広報2月号（2/1発行）で、「下水道使用料改定のお知らせ」記事

### 【令和6年度】

- ・ 4月 4月使用分から下水道使用料金改定

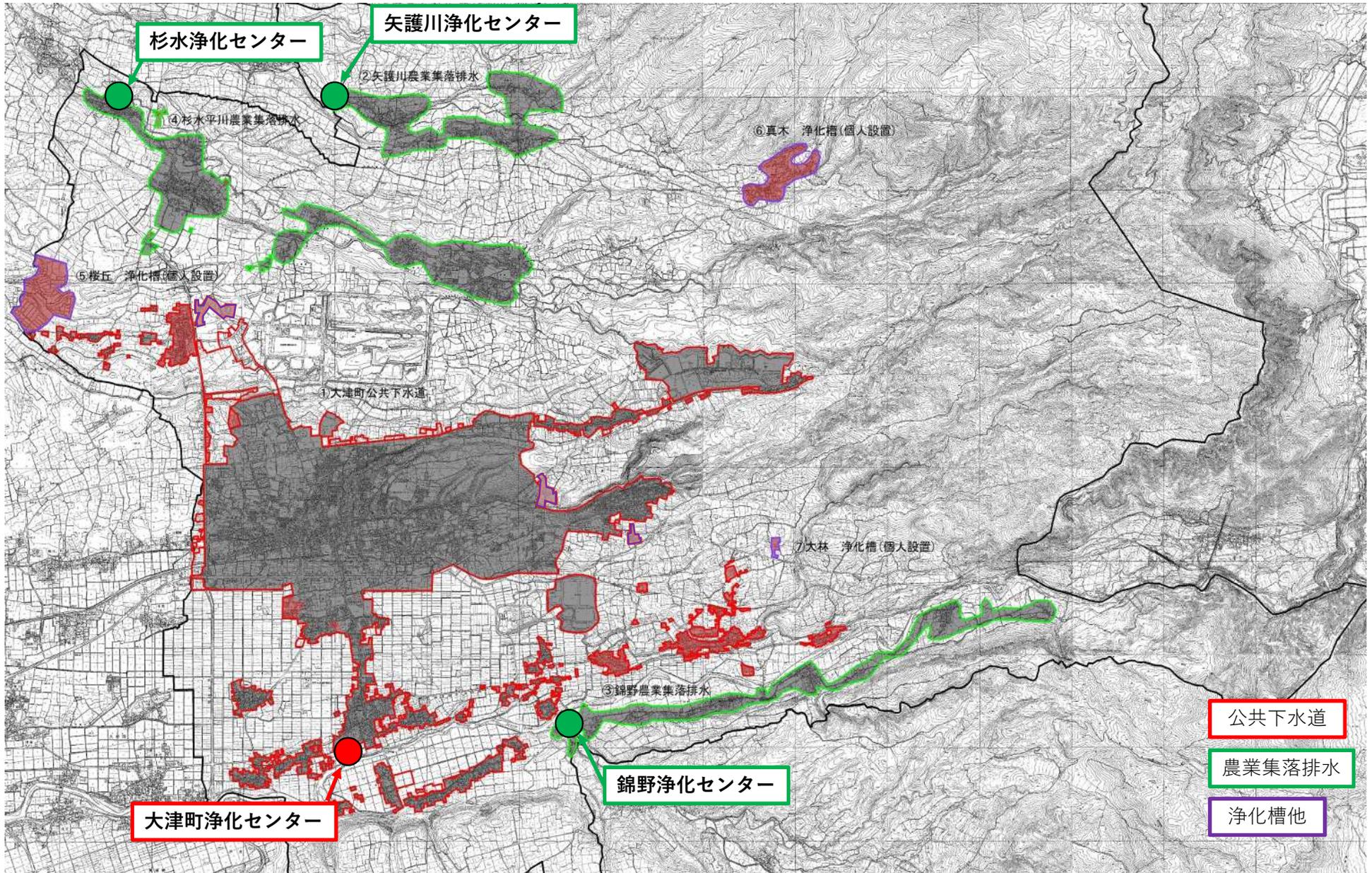


# ① 下水道事業の概要

# 汚水処理区分ごとの分布

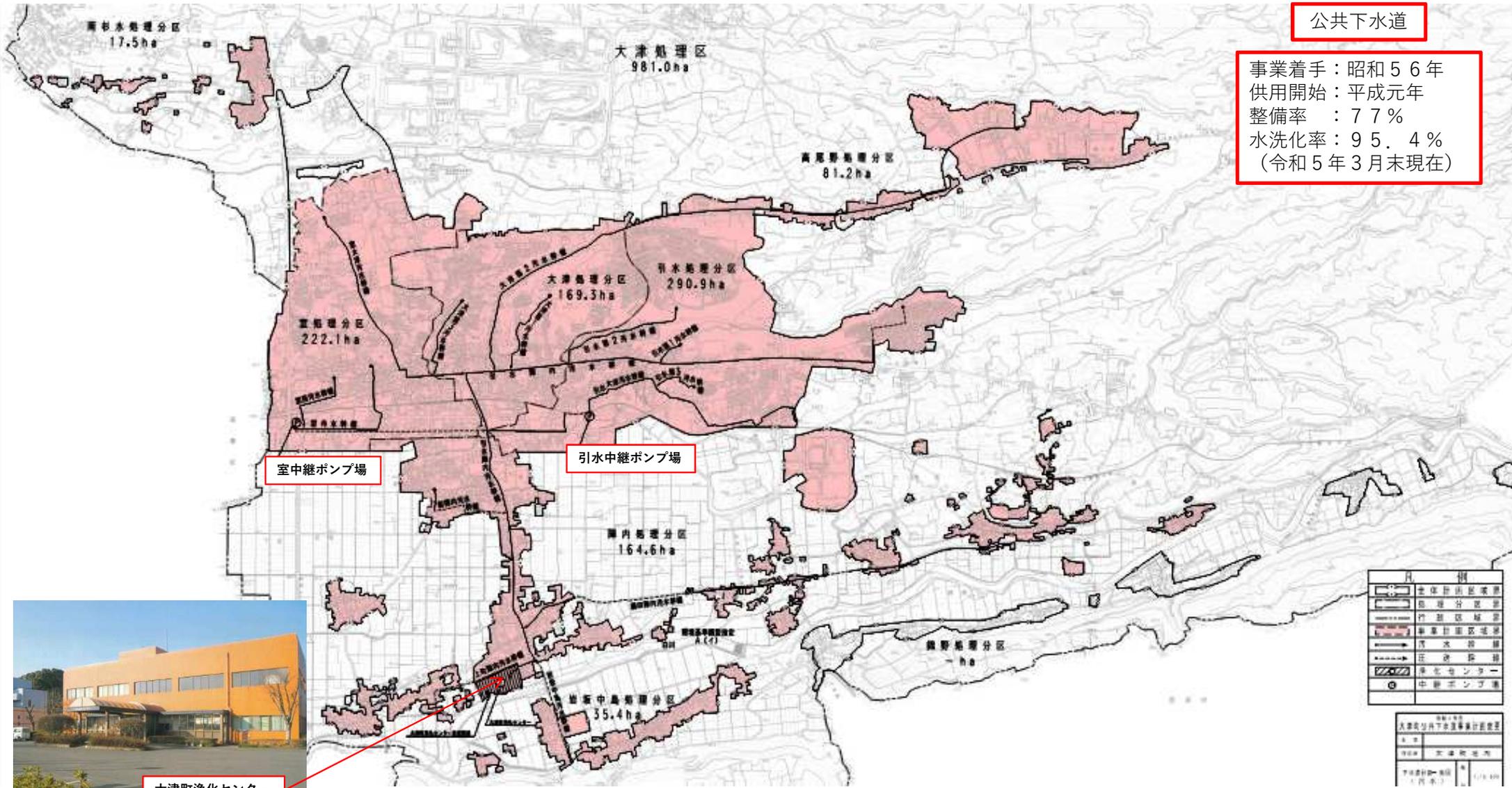
処理方法	令和3年3月末現在		令和4年3月末現在	
	人口	率	人口	率
公共下水道	25,697	72%	26,298	74%
農業集落排水	2,474	7%	2,462	7%
合併浄化槽	4,471	13%	4,386	12%
計（水洗化）	32,642	92%	33,146	93%
単独浄化槽	1,955	6%	1,832	5%
汲取り他	837	2%	779	2%
計（未水洗化）	2,792	8%	2,611	7%
合計	35,434	100%	35,757	100%





公共下水道

事業着手：昭和56年  
 供用開始：平成元年  
 整備率：77%  
 水洗化率：95.4%  
 (令和5年3月末現在)

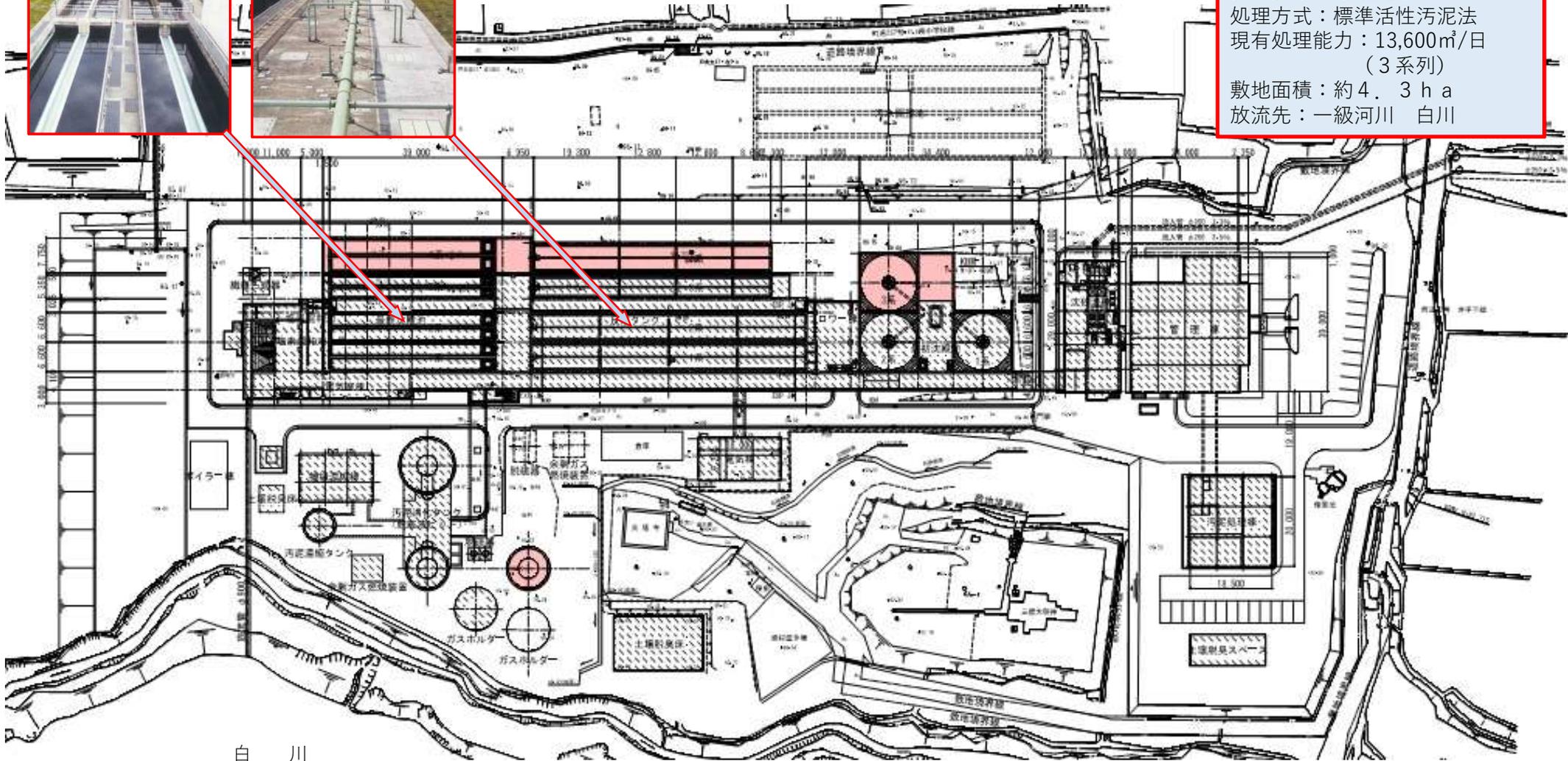


大津町浄化センター

公共下水道

供用開始：平成元年～  
処理方式：標準活性汚泥法  
現有処理能力：13,600m<sup>3</sup>/日  
(3系列)  
敷地面積：約4.3ha  
放流先：一級河川 白川

# 大津町浄化センター 平面図



白川

農業集落排水事業(矢護川地区)一般計画平面図

事業着手：平成13年  
供用開始：平成17年  
整備率：100%  
水洗化率：88%  
(令和5年3月末現在)



矢護川浄化センター



凡 例	
管線施設	— (Blue line)
自然流下	— (Blue line)
汚 濁	— (Red line)

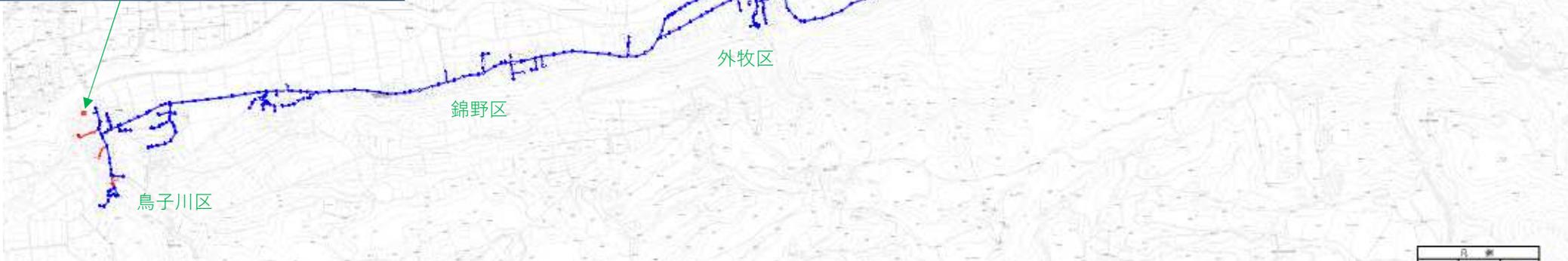
農業集落排水事業(錦野地区) 一般計画平面図

事業着手：平成16年  
供用開始：平成21年  
整備率：100%  
水洗化率：90.4%  
(令和5年3月末現在)



錦野浄化センター

大津東小学校



農業集落排水事業(杉水地区)一般計画平面図

事業着手：平成17年  
 供用開始：平成22年  
 整備率：100%  
 水洗化率：88%  
 (令和5年3月末現在)

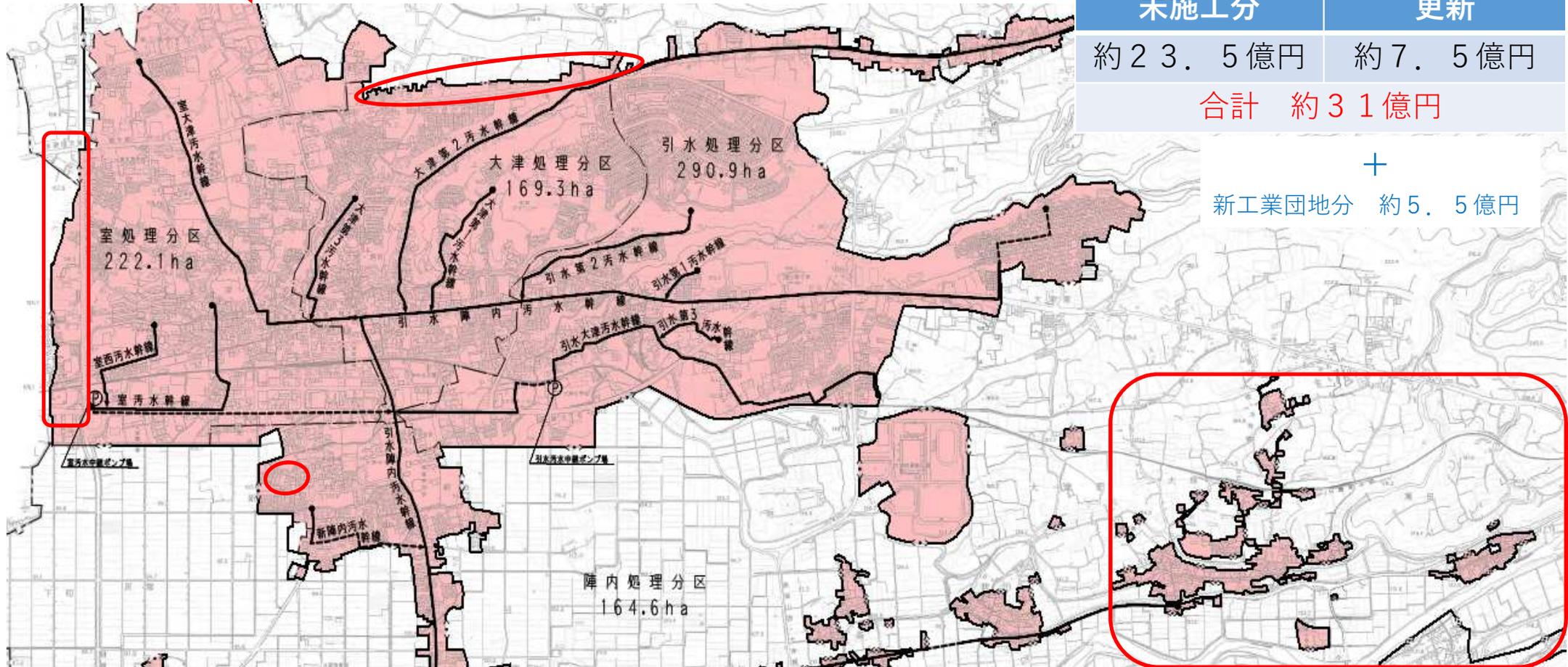


杉水浄化センター



新工業団地

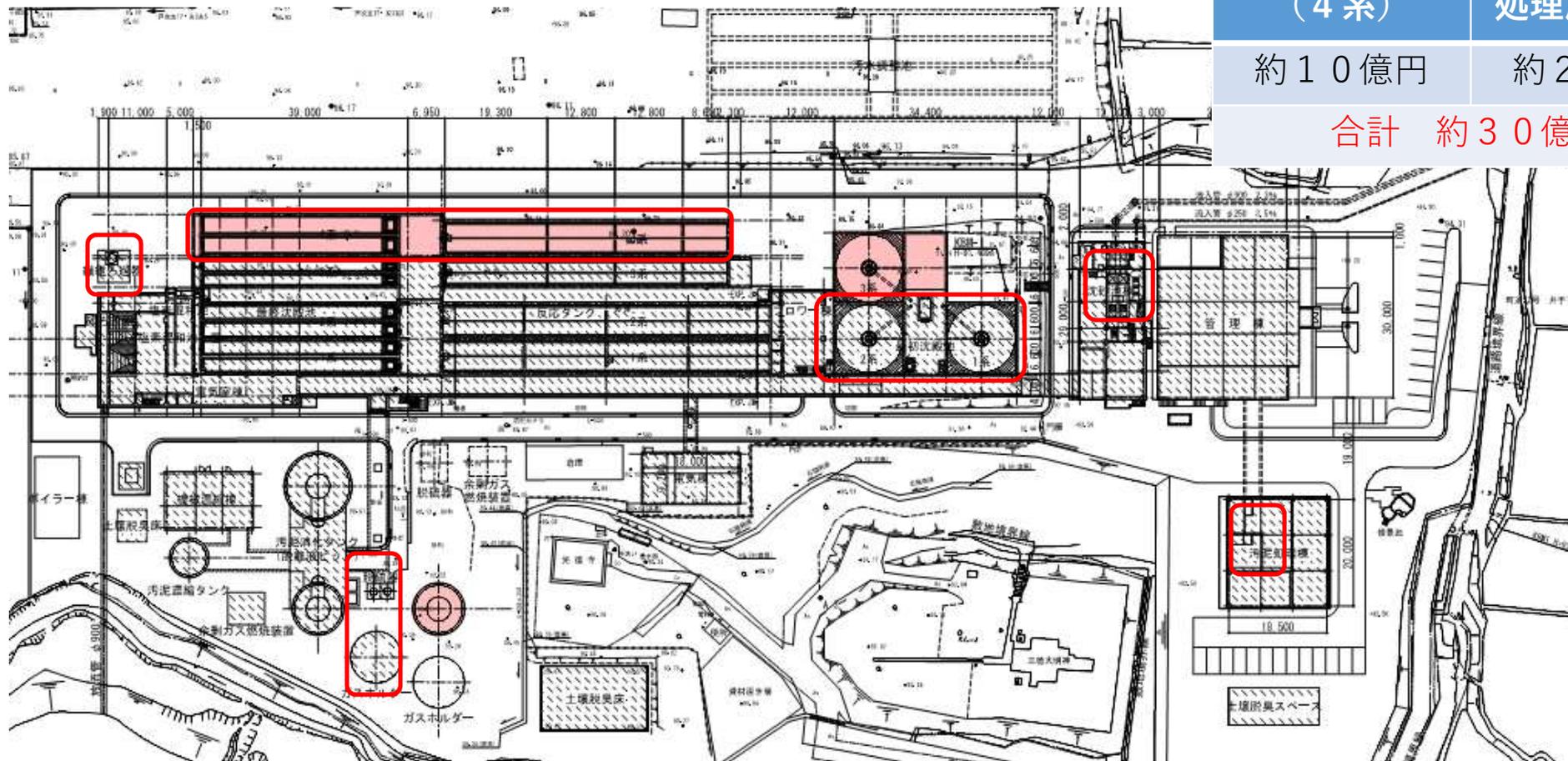
《今後の工事予定箇所（下水道本管（R5～R19））》



未施工分	更新
約23.5億円	約7.5億円
合計 約31億円	

+  
新工業団地分 約5.5億円

《 今後の工事予定箇所（処理場（R5～R11）） 》



水処理増設 (4系)	水処理・汚泥 処理施設更新
約10億円	約20億円
合計 約30億円	



② 下水道事業経営の  
基本的考え方

# 経営の基本原則

## 地方公営企業法第3条

地方公営企業は、常に**企業の経済性を発揮**するとともに、その本来の目的である**公共の福祉を増進**するように運営されなければならない。



# 独立採算の原則

## 地方公営企業法第17条2

・・・その経費は、前項の規定により地方公共団体の一般会計又は他の特別会計において負担するものを除き、**当該地方公営企業の経営に伴う収入をもつて充てなければならない。**

**下水道使用料による自立経営が基本**  
(経営に伴う収入)



# 使用料の基本原則

## 下水道法第20条

第二十条 公共下水道管理者は、**条例で定めるところにより、公共下水道を使用する者ら使用料を徴収することができる。**

2 使用料は、次の原則によつて定めなければならない。

一・・・略

二 能率的な管理の下における**適正な原価をこえないもの**であること。

三以降・・・略



# 使用料の基本原則

## 大津町下水道条例

(使用料の徴収)

第23条 町は、公共下水道の使用について使用者から使用料を徴収する。

(使用料算定方法)

第24条 使用料の額は、毎使用月において使用者が排除した汚水の量に応じ、別表第1に定めるところにより算定した額に消費税等相当額を加えた額とする。



# 下水道使用料金体系（公共下水道）

種別	使用料(1カ月につき) 単位：円			
	基本料金		従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
	排水量	金額	排水量	金額
水道水 井戸水	8m <sup>3</sup> まで	800	8m <sup>3</sup> を超え20m <sup>3</sup> まで	100
			20m <sup>3</sup> を超え30m <sup>3</sup> まで	110
			30m <sup>3</sup> を超え40m <sup>3</sup> まで	120
			40m <sup>3</sup> を超える部分	130
工業用水	排水量1m <sup>3</sup> につき			130

# 下水道使用料金体系（農業集落排水）

区分	基本料金	人員等割	算定方式	備考
一般住宅	1,500	500	$1,500 + (500 \times \text{世帯人員})$	世帯人員は、毎月1日の住民基本台帳による。
寮 アパート	1,500	500	$(1,500 \times \text{室数}) + (500 \times \text{入室人員})$	入室人員は、毎月1日の住民基本台帳による。

※事業所などは公共下水道と同じ料金体系（水道メーターによる）

# 下水道事業の経営状況

令和2年度及び3年度  
(計算書より)



## ◆公共下水道(収益的収支)

単位:千円

区 分		年 度	令和2年度 (2020年)	令和3年度 (2021年)
収 益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)		419,202	436,277
	(1) 料 金 収 入		418,739	436,054
	(2) 受 託 工 事 収 益 (B)			
	(3) そ の 他		463	223
	2. 営 業 外 収 益		297,212	283,285
	(1) 補 助 金		64,129	61,187
	他 会 計 補 助 金		64,015	61,087
	そ の 他 補 助 金		114	100
	(2) 長 期 前 受 金 戻 入		220,116	221,908
	(3) そ の 他		12,967	190
	収 入 計 (C)		716,414	719,562
	1. 営 業 費 用		726,813	722,400
	(1) 職 員 給 与 費		16,871	17,267
基 本 給		16,871	17,267	
退 職 給 付 費				
そ の 他				
(2) 経 費		242,899	235,617	
動 力 費				
修 繕 費		1,190	2,424	
材 料 費		97	45	
そ の 他		241,612	233,148	
(3) 減 価 償 却 費		467,043	469,516	
2. 営 業 外 費 用		49,114	44,071	
(1) 支 払 利 息		48,509	44,071	
(2) そ の 他		605		
支 出 計 (D)		775,927	766,471	
経 常 損 益 (C)-(D) (E)		△ 59,513	△ 46,909	
特 別 利 益 (F)				
特 別 損 失 (G)		5,268	198	
特 別 損 益 (F)-(G) (H)		△ 5,268	△ 198	
当 年 度 純 利 益 ( 又 は 純 損 失 ) (E)+(H)		△ 64,781	△ 47,107	

## ◆公共下水道(資本的収支)

単位:千円

区 分		年 度	令和2年度 (2020年)	令和3年度 (2021年)
資 本 的 収 入	. 企 業 債		137,600	302,400
	う ち 資 本 費 平 準 化 債			
	. 他 会 計 出 資 金		140,528	134,437
	. 他 会 計 補 助 金		17,523	19,745
	. 他 会 計 借 入 金			
	. 国 ( 都 道 府 県 ) 補 助 金		94,340	300,288
	. 固 定 資 産 売 却 代 金			
	. 工 事 負 担 金		19,427	17,186
	. そ の 他			
	計 (A)		409,418	774,056
	(A)のうち翌年度へ繰り越さ (B)			
	純 計 (A)-(B) (C)		409,418	774,056
	資 本 的 支 出	. 建 設 改 良 費		230,513
う ち 職 員 給 与 費			18,338	21,553
. 企 業 債 償 還 金			305,349	311,476
. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金				
. 他 会 計 へ の 支 出 金				
. そ の 他			322	
計 (D)		536,184	899,860	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (E)		126,766	125,804	
補 填 財 源	. 損 益 勘 定 留 保 資 金			
	. 利 益 剰 余 金 処 分 額			
	. 繰 越 工 事 資 金			
. そ の 他				
計 (F)		0	0	
補 填 財 源 不 足 額 (E)-(F)		126,766	125,804	
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)				
企 業 債 残 高 (H)				

◆農業集落排水(収益の収支)

単位:千円

区 分		年 度	令和2年度 (2020年)	令和3年度 (2021年)	
収 益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)		29,970	30,322	
	(1) 料 金 収 入		29,954	30,300	
	(2) 受 託 工 事 収 益 (B)				
	(3) そ の 他		16	22	
	2. 営 業 外 収 益		87,634	87,996	
	(1) 補 助 金		39,309	39,659	
	他 会 計 補 助 金		39,309	39,659	
	そ の 他 補 助 金				
	(2) 長 期 前 受 金 戻 入		48,297	48,314	
	(3) そ の 他		28	23	
	収 入 計 (C)		117,604	118,318	
	収 益 的 支 出	1. 営 業 費 用		130,061	132,230
		(1) 職 員 給 与 費		4,466	6,541
基 本 給			4,466	6,541	
退 職 給 付 費					
そ の 他					
(2) 経 費			30,188	30,265	
動 力 費			7,584	8,452	
修 繕 費			3,427	2,465	
材 料 費					
そ の 他			19,177	19,348	
(3) 減 価 償 却 費			95,407	95,424	
2. 営 業 外 費 用			26,067	24,708	
(1) 支 払 利 息			26,067	24,708	
(2) そ の 他					
支 出 計 (D)		156,128	156,938		
経 常 損 益 (C)-(D) (E)		△ 38,524	△ 38,620		
特 別 利 益 (F)					
特 別 損 失 (G)		806	70		
特 別 損 益 (F)-(G) (H)		△ 806	△ 70		
当 年 度 純 利 益 ( 又 は 純 損 失 ) (E)+(H)		△ 39,330	△ 38,690		

◆農業集落排水(資本的収支)

単位:千円

区 分		年 度	令和2年度 (2020年)	令和3年度 (2021年)	
資 本 的 収 入	1. 企 業 債				
	う ち 資 本 費 平 準 化 債				
	2. 他 会 計 出 資 金		69,865	71,166	
	3. 他 会 計 補 助 金				
	4. 他 会 計 負 担 金				
	5. 他 会 計 借 入 金				
	6. 国 ( 都 道 府 県 ) 補 助 金				
	7. 固 定 資 産 売 却 代 金				
	8. 工 事 負 担 金		900	3,780	
	9. そ の 他				
	計 (A)		70,765	74,946	
	(A)のうち翌年度へ繰り越さ (B)				
	純 計 (A)-(B) (C)		70,765	74,946	
資 本 的 支 出	1. 建 設 改 良 費		21	21	
	う ち 職 員 給 与 費				
	2. 企 業 債 償 還 金		69,865	71,225	
	3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金				
	4. 他 会 計 へ の 支 出 金				
	5. そ の 他				
	計 (D)		69,886	71,246	
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (E)		△ 879	△ 3,700	
	補 填 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金			
		2. 利 益 剰 余 金 処 分 額			
		3. 繰 越 工 事 資 金			
		4. そ の 他			
	計 (F)		0	0	
補 填 財 源 不 足 額 (E)-(F)		△ 879	△ 3,700		
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)					
企 業 債 残 高 (H)					

# 下水道事業の経営状況

令和2年度及び3年度  
(損益計算書より)



令和2年度 大津町公共下水道事業会計損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	418,738,918		
(2) その他営業収益	462,880	419,201,798	
2 営業費用			
(1) 管渠費	21,483,148		
(2) ポンプ場費	6,470,000		
(3) 処理場費	187,077,941		
(4) 維持費	44,739,050		
(5) 減価償却費	466,507,418		
(6) 資産消耗費	535,595	726,813,152	
営業損失			307,611,354
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	4,444		
(2) 他会計補助金等	64,125,000		
(3) 長期前受金戻入	220,115,646		
(4) 雑収益	12,966,729	297,211,819	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	48,509,227		
(2) 雑支出	605,000	49,114,227	248,097,592
経常損失			59,513,762
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	168,158		
(2) その他特別損失	5,099,476	5,267,634	△ 5,267,634
当年度純損失			64,781,396
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処理欠損金			64,781,396

令和3年度 大津町公共下水道事業会計損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	436,053,628		
(2) その他営業収益	223,600	436,277,228	
2 営業費用			
(1) 管渠費	19,472,853		
(2) ポンプ場費	10,659,861		
(3) 処理場費	177,733,157		
(4) 維持費	45,017,839		
(5) 減価償却費	467,233,156		
(6) 資産減耗費	2,283,348	722,400,214	
営業損失			286,122,986
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	881		
(2) 他会計補助金等	61,187,000		
(3) 長期前受金戻入	221,907,148		
(4) 雑収益	189,457	283,284,486	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	44,071,241	44,071,241	239,213,245
経常損失			46,909,741
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	197,620	197,620	△ 197,620
当年度純損失			47,107,361
前年度繰越欠損金			64,781,396
当年度未処理欠損金			111,888,757

令和2年度 大津町農業集落排水事業会計損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 農業集落排水使用料	29,954,067		
(2) その他営業収益	16,080	29,970,147	
2 営業費用			
(1) 管渠費	9,514,271		
(2) 処理場費	20,327,847		
(3) 維持費	4,812,449		
(4) 減価償却費	95,406,803	130,061,370	
営業損失			100,091,223
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	20,703		
(2) 他会計補助金	39,309,000		
(3) 長期前受金戻入	48,297,192		
(4) 雑収益	6,834	87,633,729	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	26,067,541	26,067,541	61,566,188
経常損失			38,525,035
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	500		
(2) その他特別損失	804,988	805,488	△ 805,488
当年度純損失			39,330,523
前年度繰越利益剰余金			0
当年度末処理欠損金			39,330,523

令和3年度 大津町農業集落排水事業会計損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 農業集落排水使用料	30,299,709		
(2) その他営業収益	22,240	30,321,949	
2 営業費用			
(1) 管渠費	9,190,875		
(2) 処理場費	20,734,157		
(3) 維持費	6,880,630		
(4) 減価償却費	95,424,299	132,229,961	
営業損失			101,908,012
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	20,769		
(2) 他会計補助金	39,659,000		
(3) 長期前受金戻入	48,314,688		
(4) 雑収益	2,047	87,996,504	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	24,707,441	24,707,441	63,289,063
経常損失			38,618,949
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	70,327	70,327	△ 70,327
当年度純損失			38,689,276
前年度繰越欠損金			39,330,523
当年度末処理欠損金			78,019,799

※次回以降の審議会予定

6/23(金) 9:00~ 302AB会議室

7/20(木) 13:00~ 201AB会議室

8/25(金) 13:00~ 1F多目的室

9/21(木) 13:00~ 302AB会議室